

# 東和便り



2020年度 第26号

2021.3.18 和歌山市立東和中学校

## お別れ式、そして、卒業式



3月9日に、3年生と1年生のお別れ式を行いました。1年生を代表して中島綾音さんが3年生に、3年生を代表して藤澤太貴さんと蔦尾歩香さんが1年生に、それぞれメッセージを伝えてくれました。

### ○ 1年生から3年生へ（抜粋）

私たちは、3年生の皆さんからたくさんのお話を教えていただきました。私たちがわからない時や困っている時には、優しく接して下さり、大変うれしかったです。そこから私たちは、人に優しくすることの大切さを学びました。

私たちは、これから東和中学校をより良くしていけるように、日頃から何事にも真剣に取り組む、3年生の皆さんに近づけるように頑張ります。

私たちは、皆さんの後輩として、この東和中学校で過ごせたことにとっても感謝しています。今まで、本当にありがとうございました。

### ○ 3年生から1年生へ（抜粋）

1年生の皆さん、卒業を前にお願ひがあります。

みんなで力を合わせて生活して欲しいということです。授業では、意見を交流していますか。東和中学校ですべて大切にしている TOWA7 を活用して、わからないことは訊き合って授業を進めて行ってください。このことは、クラブ活動や行事でも大切なことでした。私たちが不安なときは、声に出して聞いてもらい、みんなでいろんなことを解決していくことができました。

クラブ活動などでも、本年度は、みなさんと接する時間がとても少なくて残念でした。もっと一緒にいろんなことをしたかったです。

だから、これからの学校生活では、元気に挨拶を交わして、楽しい学校生活を送ってください。東和中学校をよろしくお願ひします。

3月10日、2年生、保護者の皆さん、教職員、そして、ともに学んだ仲間に見守られる中、卒業生は、一人一人卒業証書を授与されました。その凛とした姿に3年間の成長を感じ、感動しました。在校生を代表して、川村陽さんが卒業生に、卒業生を代表して、西智代さんが、在校生、

保護者、地域のみなさま、教職員に対し、言葉をかみしめながら想いを伝えてくれました。

### ○ 送辞（抜粋）

今年度は、新型コロナウイルスで、とても大変な時期でした。1年前とは全く違った状況になってしまい、授業はもちろん部活動や学校行事など、できることが限られました。しかし、そんな中でも皆様は、何事にも前向きに取り組んでいました。その姿に、私たちは、とても感動しました。皆様の方が大変な時期なのに、私たちのことを気にかけて下さり、ありがとうございました。私たち在校生も、皆様の優しさや、皆様が築かれた本校の素晴らしい伝統を守り、受け継ぎ、悔いのない学校生活を送るために、一層努力することを約束します。生徒の手による、より良い学校生活をめざして、「東和魂」を私たち在校生がしっかり受け継いでいきます。

### ○ 答辞（抜粋）

そばにいたことが当たり前だと思っていた友達。私たちは、こんなにも大切な宝物をいつの間にか見つけられていたからこそ、今日という日まで3年間、頑張ってきたのだと思います。一緒に泣いたり、笑ったりするのも今日が最後だと思うととても寂しく思います。今日を境に別々の道を歩き出しますが、私たちはこれからもずっと友達です。

在校生の皆さん。新1年生を温かく迎えてあげてください。これから悩み事も増えていくと思いますが、一人で悩まず相談してください。この学校には、親身になって相談に乗ってくださる先生方がたくさんいます。正面から向き合い、受け止めてくれます。私たちは今日、この素晴らしい東和中学校を皆さんに託します。代々受け継がれてきた東和魂を胸に、東和中学校に誇りを持ち、今よりももっともっと素敵な学校にしていってください。

お父さん。お母さん。いつもは照れくさくて言えませんが、この場で言いたいと思います。いつも困らせたり心配をかけたりしてごめんなさい。義務教育修了の今日まで育ててくれて、本当にありがとうございました。

「人は誰だって一人で生きていくことなんてできない」ということを、この3年間が私たちに教えてくれました。私たちは、いつもどこかで誰かに支えられてきたのだということが、今よくわかります。実は今、この場に立っていても、私は卒業を実感できていません。本当は、もっと友達や在校生の皆さん、先生方と笑っていたいです。3年間、友達と過ごし、思い出のたくさん詰まっているこの東和中学校を卒業したくないのです。しかし、今日、また少し成長しなければなりません。一步一步、道を創って進んでいかなければなりません。「越えて行け 重ねた時を越えて行け その寂しさを 地平線の先には 素敵な明日が見える」今、歌うはずだったこの曲を心の中で歌い、進んでいきます。素晴らしい出会いをくれた東和中学校、私たちのために、このような状況の中、立派な卒業式を挙げてくださった皆様方、本当にありがとうございました。心から感謝して、答辞といたします。